

令和2年度の取り組み（変更箇所の抜粋一覧）



1. 安定した病院経営

中項目	小項目	中期経営計画上で実施するとされていること	2年度の計画策定当初目標(変更前)		2年度目標(変更後)
収入の確保	患者数の増	紹介率・逆紹介率の上昇	紹介率 65% 逆紹介率 100%	変更	紹介率 70% 逆紹介率 105%
	診療報酬請求の最適化	取り漏れ等への対応	EFファイルとHファイルの突合 診療現場におけるオーダー・薬剤のチェック 両者ともに完全一致をめざす	追加・変更	EFファイルとHファイルの突合 診療現場におけるオーダー・薬剤のチェック 両者ともに完全一致をめざす
	その他の収入確保策	手術室の効率的な運用	手術室稼働率 78%	追加・変更	A館手術室稼働率 78% E館手術室稼働率 45%
		緊急、準急手術の積極的な受け入れを行う	全身麻酔件数 前年度比2%増	追加・変更	全身麻酔件数 2,750件
	がん患者指導管理料算定件数を増加させる	管理料イ: 460件 管理料ロ: 700件 管理料ハ: 250件	変更 変更	管理料イ: 500件 管理料ロ: 500件 管理料ハ: 250件	
	全入院患者への服薬指導の実施	服薬指導実施率 96%以上	追加・変更 変更	服薬指導実施件数 23,650件 服薬指導実施率 90%以上	
	リンパ浮腫複合的治療料の算定	リンパ浮腫複合的治療料実施件数 1(重症) 2件/月 2(1以外) 20件/月	変更 追加・変更	リンパ浮腫複合的治療料実施件数 1(重症) 60件/年 2(1以外) 70件/年	
	ADL維持向上等体制加算の算定	2病棟算定継続	変更	1病棟 算定継続	
支出の削減	診療材料費の削減	医療材料費の使用のルール確立と推進	対象材料を抽出し、各診療科と協議のうえルールを確立 4項目(告示名称ごと)実施	追加・変更	ベンチマークを活用し、物流センター業務委託業者へ3ヶ月に1回10品目の提案を行う
	薬品費の削減	採用薬品の厳密な選定	入院・外来収益に占める薬品費の比率 11.6%(28年度実績)を維持	変更	入院・外来収益に占める薬品費の比率 令和元年度実績を維持

令和2年度の取り組み（変更箇所の抜粋一覧）



2. 安全で信頼される医療の提供（医療の質の向上）

中項目	小項目	中期経営計画上で実施するとされていること	2年度の計画策定当初目標(変更前)		2年度目標(変更後)
医療安全管理体制の充実	安全管理対策と予防	医療安全マニュアルの見直し	マニュアルの見直し、作成および医療安全対策文書の作成 年5回	変更	マニュアルの見直し、作成および医療安全対策文書の作成 年12回
	有害事象への対応	有害事象への対応研修の実施及び職員の確保	研修会の開催 年1回	変更	研修会の開催 年2回
診療密度の上昇	平均在院日数の短縮	院内心不全パス、心不全地域連携パスの作成、運用を開始する 心不全終末期患者への意志決定支援、アドバンス・ケア・プランの実施	院内パス、地域連携パスが運用されている	追加・変更	心不全地域連携パス運用会議を3ヶ月に1回開催する
施設・設備及び医療機器等の計画的な整備	医療機器の整備	当院の使命である、急性期医療及び高度医療を提供するための総合診療機能を維持するため、計画的な医療機器の更新及び新規購入を行う		追加・変更	血管造影装置の更新
	システムの計画的な更新	計画的なシステムの更新	電子カルテシステム	追加・変更	電子カルテシステム (救急・ICU管理・既存部門含む)
			手術・ICUシステム		手術システム
			感染管理支援システム		感染管理支援システム
			循環器動画システム		注射薬払出システム 医療被ばく線量管理システム
患者サービスの向上	患者サポート室の充実	診療科の拡充に伴う患者数の増加	予約入院患者のうち患者サポートセンターで対応する患者割合を7割以上とし、かつ原則手術治療前日・当日入院とする	変更	予約入院患者のうち患者サポートセンターで対応する患者割合を 65% 以上とし、かつ原則手術治療前日・当日入院とする
	外来待ち時間の短縮	外来待ち時間調査、診療科ごとの目標値設定、逆紹介推進、DAの導入、看護師相談・説明の構築 外来診療枠見直し	診察予約時間1時間以内診察 外来会計待ち時間の短縮	追加・変更	診察予約時間1時間以内診察 80%以上 外来会計待ち時間の短縮 12.1分(30年度実績)の維持
	情報提供の推進	HPの充実	年度変更時は依頼後10営業日以内、随時は依頼後5営業日以内に更新	追加・変更	新しいホームページの安定した運用、新年度の組織・人事異動等に対応した更新を速やかに行う
良質なチーム医療	チーム医療の充実	リエゾンセンターを拠点に活動するチームの充実	合同のチームメンバーで回診、カンファレンス実施回数 週3回	追加・変更	精神科リエゾンチームと認知症ケアチームでの合同回診 週2回、カンファレンス 毎日
			リエゾンセンター勉強会実施回数 年4回		サポートケアチームでの回診・カンファレンスの継続 リエゾンセンター勉強会実施回数 年2回

令和2年度の取り組み（変更箇所の抜粋一覧）



中項目	小項目	中期経営計画上で実施するとされていること	2年度の計画策定当初目標(変更前)		2年度目標(変更後)
地域がん診療連携拠点病院の充実	乳腺センターの開設	乳腺外科、形成外科、放射線治療科、病理検査室、乳がん認定看護師、薬剤局などの各部門がさらに密接に連携し、ひとりの乳がん患者の診療の充実を図る	乳腺疾患手術例 300例以上/年	変更	乳腺疾患手術例 250~300例/年 乳腺疾患の地域連携パス 12例以上/年
				追加・変更	
地域医療支援病院の強化	前方連携の強化	連携医訪問の実施	120件	変更	100件
		胃がん検診の推進	前年度の1割増	追加・変更	235件
		連携医優先予約診療患者数の増	3,600人	変更	4,800人
	後方連携の強化	退院支援の充実	入退院支援加算1 5,800件 介護支援等連携指導料 500件 退院時共同指導料2 130件	変更	入退院支援加算1 7,440件 介護支援等連携指導料 960件 退院時共同指導料2 180件
		退院調整看護師の積極的な活用(訪問看護ステーション設置の検討)	退院前・退院後訪問指導 20件 在宅患者訪問看護指導料 5件	変更	退院前・退院後訪問指導 40件 在宅患者訪問看護指導料 5件
				追加・変更	

4. 教育・研修等の充実

中項目	小項目	中期経営計画上で実施するとされていること	2年度の計画策定当初目標(変更前)		2年度目標(変更後)
教育・研修等の充実	看護師の専門性の向上	認定資格等の取得	特定行為研修に1名以上(感染関連、創傷関連、呼吸器関連、循環器関連)	追加・変更	特定 認定看護師 研修に1名以上 (クリニカルケア)
	薬剤師の専門性の向上	認定薬剤師の育成	日本病院薬剤師会基礎認定取得 3名	追加・変更	新規認定資格の取得 2名
	メディカルスタッフの専門性の向上	資格認定等の取得	新たな認定資格の取得 ・ 臨床検査技師 3名 ・ 放射線技師 1名 ・ 臨床工学技師 1名 ・ 理学療法士 1名 現在の認定資格の維持 ・ 管理栄養士	変更	新たな認定資格の取得 ・ 臨床検査技師 3名 ・ 放射線技師 3名 ・ 臨床工学技師 1名 ・ 理学療法士 2名 現在の認定資格の維持 ・ 管理栄養士
	事務の専門性の向上	事務局内の専門研修を実施する 外部の専門的研修への参加	内部研修 12回 外部研修 57人	変更	内部研修 6回 外部研修 57人
	新医師専門医制度への対応	新しい医師専門医制度に対応し、多くの専攻医が集まり、専攻医を育成する体制を作る	基幹施設の4領域について、新たに各1名の専攻医を受け入れる 3年目の専攻医の専門医取得を目指す	追加・変更	基幹施設の4領域について、新たに 計4名 の専攻医を受け入れる 3年目の専攻医の専門医取得を目指す